

上大津地区小学校適正配置に係る説明会の開催結果

＜1. 開催日時及び参加者数等＞

開催日時	対象地区	開催場所	参加者数				
			合計	内訳			
				保護者	地域住民	未就学児保護者	学校関係者
R2.8.3(月) 19:00～19:35	神立小保護者	旧上大津西小学校 図書室	3名	1	0	0	2
R2.8.4(火) 19:00～19:45	上大津東小保護者		16名	10	4	1	1
R2.8.5(水) 19:00～19:40	菅谷小保護者		22名	19	1	1	1
R2.8.6(木) 19:00～19:50	菅谷小学校地区 地域住民		16名	2	11	3	0
R2.8.7(金) 19:00～19:55	上大津東小学校地区 地域住民		12名	1	7	4	0
R2.8.11(火) 19:00～20:10	神立小学校地区 地域住民		7名	1	6	0	0
合計			76名	34名	29名	9名	4名

※新型コロナウイルス感染症対策のため、参加者名簿の作成を行い、検温を行った上でご参加いただきました。

<2. 説明会参加者からの主な質問とその回答>

1. 上大津地区全体の適正配置について

1-1. 用地選定について

質問	回答
<p>・今後のスケジュールについて、具体的にどこに学校を設置するという日程は出ているのか。</p> <p style="text-align: right;">[学校関係者] [上東小保護者]</p> <p>・有力とされる場所はあるのか。</p> <p style="text-align: right;">[菅谷小保護者]</p> <p>・土浦市公園街路課が管理している調整池（おおつ野8丁目）があるが、学校用地として活用できないか。</p> <p style="text-align: right;">[上東小地域住民]</p> <p>・土浦第五中学校隣接とした場合、上大津公民館も移設する可能性があるのか。</p> <p style="text-align: right;">[菅谷小保護者]</p>	<p>・今後教育委員会で実施計画の策定や、学区審議会等の開催を経た後に、土地の選定等のハードウェア面の整備が開始されますので、具体的にいつまでに選定が完了するか、また、どこになるかは現段階では決まっておりません。従って、周辺の公的施設の移設や、土浦市所有の用地活用の可能性についてはこれから検討することになります。</p>
<p>・土浦第五中学校付近の半径500mの範囲を少しでも外れたら候補地からは外れてしまうのか。</p> <p style="text-align: right;">[上東小地域住民]</p> <p>・土浦第五中学校付近の半径500mの範囲の中に国道354号線の南側も入っているが、統合校設置の候補用地になるのか。</p> <p style="text-align: right;">[上東小保護者] [上東小地域住民]</p> <p>・統合校の設置箇所について、旧上大津西小学校になることはないのか。</p> <p style="text-align: right;">[菅谷小保護者] [神立小地域住民]</p>	<p>・土浦第五中学校付近の半径500mの範囲は概ねの目安となりますので、この範囲を少しでも外れたら即座に候補地でなくなるとは考えておりません。</p> <p>・土浦第五中学校に近ければ近い程、小中一貫教育の運用がしやすいという大きなメリットがあるため、国道354号線の南側は除外して、統合校の設置は国道354号線の北側ということで検討していただいた経緯がございます。また、同様の理由で、旧上大津西小学校への統合校設置は候補となりませんでした。</p>
<p>・統合校の敷地面積はどれくらいのものを考えているのか。また土浦第五中学校付近では高低差があるなど課題があると思うが、候補地の検討まで議論されているのか。</p> <p style="text-align: right;">[神立小地域住民]</p>	<p>・学級数にもよりますが、体育館を含めて約24,000㎡が補助金の対象上限となっているのでその範囲内ということになるかと思いますが、現段階ではあくまで目安となります。</p> <p>・候補地の周辺の土地の高低差等については、造成工事を行った場合、費用が高額になる可能性があるとの議論が検討委員会内でも行われました。</p> <p>・具体的な候補地については、一部調査を行った地籍もありますが、どのエリアに統合校を作ることが児童の教育環境確保のために最適かを中心に検討してまいりました。今後、用地選定を含めたハードウェア面</p>

の整備に関しては、改めて施設整備に係る委員会を設置し、検討してまいります。

1 - 2 . 統合時期について

質問	回答
<p>・以前から令和6年度に統合校を設置するという目標でやってきていたかと思うが最終結論が伸びてしまっていると思う。それでも現段階で令和6年度に開校というのは可能か。</p> <p>[上東小保護者]</p>	<p>・今後、用地の選定等を進めていく中で、スムーズに計画が進めば令和6年の開校も可能ではないかと認識しておりますが、これから用地を取得するという状況もありますので、最短で令和6年という表現とさせていただきます。</p>

2 . 統合校への通学について

2 - 1 . 通学路について

質問	回答
<p>・歩道橋や歩道を設ける等、現段階で具体的な方策は何かあるのか。</p> <p>[菅谷小地域住民] [上東小地域住民]</p> <p>・土浦第五中学校付近に統合校が設置された場合、国道354号線を横断しなければならない点で、交通面に不安がある。</p> <p>・人目に付かない林の中の道を通らなければならないという点で、防犯面で不安がある。</p> <p>・今後用地選定を進めていく中で、通学路に関しても保護者の意見を聞いて欲しい。</p> <p>[菅谷小保護者] [未就学児保護者]</p>	<p>・学校用地が決まっていないため、通学路への歩道橋等の設置等、具体的な方策については現段階で決まっておりません。</p> <p>・通学路に関しては、立哨指導を強化していくことが基本となりますが、開校までに、通学路を含めた様々な点で、保護者や地域の皆様からご意見をいただく機会を設ける予定でございます。特に、通学路の安全確保は教育委員会においても重要視しなければならないと認識しておりますので、保護者や地域の皆様と協議・連携を図りながら、可能な限り対応させていただきたいと考えております。</p>

2-2. 通学バスについて

質問	回答
<p>・通学バス運行について基準等はあるのか。</p> <p>・おおつ野地区に住んでいる児童や、すべての児童がスクールバス通学になることはないのか。</p> <p>・現在の菅谷小学校の児童は全員通学バスに乗れるのか。</p> <p style="text-align: right;">[未就学児保護者] [菅谷小保護者]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校から自宅までの距離が直線で2km以上離れている児童については通学バスを無料で利用できます。 ・暫定統合により、旧上大津西小学校の児童は現在、基本的に全員通学バスの対象者となっております。 ・統合校の設置場所によっては通学バス利用者の範囲も変動してくることになりますので、おおつ野地区や菅谷小学校学区の中でもバスを利用できる児童とそうでない児童が出てくる可能性があります。しかし、登校班が一緒であるのにバスに乗れる児童と乗れない児童等が出てくる可能性もございますので、そのような場合は、登校班単位で全員バス通学も可能とした事例もございます。 ・児童の通学時の安全面を最優先とし、弾力的な運行を行っていきたいと思います。

3. その他

3-1. 跡地の利活用について

質問	回答
<p>・小学校統合後の跡地利用計画はあるか。また、管理はどのように行っていくのか。</p> <p style="text-align: right;">[神立小保護者] [菅谷小地域住民] [神立小地域住民]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・廃校舎については、土浦市と地域の貴重な財産になるので、教育委員会の一存では決められず、土浦市の企画部門や地域の皆様と協議をして利活用を進めていくことになる予定です。 ・現状では利活用の具体策はございませんので、現状維持となりますが、利活用の方向性が定まり次第、地域の皆様のご意見を頂戴したいと思っております。また、草刈り等の定期的な施設管理や、機械警備は継続し、施設保安を行っていきます。 ・これまでの廃校となった校舎の利活用の一例として、穴塚小学校につきましては、昨年度から「適応指導教室」や「書庫」として跡地活用を始めております。また、体育館やグラウンドは市民の方に活用していただき、スポーツ少年団等の活動にご利用頂いており、更に防災拠点としての活用も期待されます。

3-2. 小中一貫教育について

質問	回答
<p>・土浦第五中学校地区は小中一貫教育の対象なのか。</p> <p style="text-align: right;">[菅谷小保護者]</p> <p>・小中一貫教育の推進を念頭に置いた上で土浦第五中学校付近を候補としているようだが、今茨城県で推進しているのは中高一貫教育ではないか。小中一貫教育はどのようなメリットがあるのか。</p> <p style="text-align: right;">[神立小地域住民]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会では、平成30年に小中一貫教育基本方針を定め、新治学園義務教育学校を施設一体型、その他を施設分離型として教育活動を行なっております。 ・小中一貫教育の一番のメリットは、小学校と中学校の先生と地域住民が協力し合いながら、その地域の子どもたちを9年間かけて育てていけることにあり、心の面での育成に重きを置いております。対して、中高一貫教育のメリットは主に学習面にあると考えられます。 ・どちらにもメリット・デメリットがあると思いますが、土浦市としては、小中一貫教育を進める中で、世界に羽ばたいて行く児童生徒を育てていきたいと考えております。

3-3. 土浦市上大津地区検討委員会について

質問	回答
<p>・検討委員会における焦点はどのようなことに向けられていたのか。</p> <p style="text-align: right;">[神立小保護者]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・暫定統合により旧上大津西小学校の複式学級は解消されましたが、現在の菅谷小学校は依然として適正規模を満たしておらず、上大津東小学校は施設許容能力が限界を迎える可能性がございます。 ・一方で、神立小学校は適正規模を満たしているなど、上大津地区の小学校各校の現状は様々でございます。 ・その各小学校に対して、最適な方策は何か、に焦点を当てて審議をしてみました。
<p>・第7回検討委員会で最後になるのか。</p> <p style="text-align: right;">[神立小保護者]</p>	<p>・最終提言を行ったことにより最後の開催となりました。</p>

3-4. 統合校開校までの対応について

質問	回答
<p>・上大津東小学校について、統合目標の令和6年度までに、子供たちの教育環境のために、予算等をつけて何かしてくれるということは予定しているのか。</p> <p>[上東小保護者]</p>	<p>・現段階で具体的な対応は予定しておりませんが、必要なものが出てくれば、その都度協議をして対応したいと考えております。</p>
<p>・適正配置について、保護者としては学校へ進捗状況を確認してしまうこともあるので、教育委員会と関係学校は早めに連絡調整してもらえると、保護者として非常に助かる。</p> <p>[上東小保護者]</p>	<p>・保護者や地域の方の協力は必要不可欠であるため、密な連携を心掛けたいと考えています。</p>

3-5. 今後の周知方法について

質問	回答
<p>・実施計画は出来次第ホームページで周知予定はあるか。</p> <p>[神立小保護者]</p>	<p>・教育委員会ホームページで公開予定です。</p>

3-6. 統合校の学校規模について

質問	回答
<p>・神立小学校・菅谷小学校・上大津東小学校が中学校に集まるとかなり学級数が増えるのではないか。</p> <p>[上東小保護者]</p>	<p>・仮に神立小学校までを同じ敷地内に統合することを考えると、児童生徒数は1,500名弱の規模となり過大規模校となる想定がされます。このため、上大津地区全体の適正配置につきましては、児童数が将来も安定する見込の神立小学校は除く統合校を、土浦第五中学校付近に設置するという方針が示されております。</p>
<p>・統合校を設置する際に、来客用の駐車場を多めに設置してくれると助かる。</p> <p>[菅谷小保護者]</p>	<p>・貴重なご意見として検討させていただきたいと思います。</p>
<p>・統合校の児童数予測を教えてください。</p> <p>[神立小地域住民]</p>	<p>・概算ではございますが、550名程度と想定しております。</p>

3-7. 統合校の施設共用について

質問	回答
<p>・統合小学校と土浦第五中学校は施設共用に課題はあるのか。</p> <p>・土浦第五中学校に隣接していればいいが、少し離れるだけで授業間の移動が大変になると感じる。</p> <p>[菅谷小保護者]</p>	<p>・統合校と土浦第五中学校を合わせると1,000人規模の学校と想定されるため、共用する場合の課題につきましては、検討委員会におきましてもご意見をいただいているところでございます。</p> <p>・いただきましたご意見については、今後十分に検討をさせていただきます。</p>

3-8. おおつ野地区の人口推移について

質問	回答
<p>・おおつ野地区の世帯数や人口について、今後の推移はどうなっていくのか。</p> <p>[神立小地域住民]</p>	<p>・これまでと変わらず増加傾向ですが、増加率は緩やかになって来ています。</p> <p>・上大津地区の適正配置に関する協議を再開した平成29年度には、令和6年度に上大津東小学校の施設許容能力が限界を迎える見込みと予測しておりましたが、その後の人口増加は鈍化してきており、令和9年度まで施設許容能力の維持が可能であるという予測がされております。</p>

<3. その他, 説明会参加者からの意見など>

ご意見	
今後色々なことが起こる可能性があるので, 地域の意見を汲み取りながら進めることが必要ではないか。	[学校関係者]
神立小学校が取り残されているような感覚になってしまうので, 今後はみんなが納得できるような説明をし, 計画を立てて欲しい。	[学校関係者]
予め跡地利用計画を策定してから適正配置を進めた方が跡地の有効利用となるのではないか。	[上東小保護者]
跡地については, 積極的に貸出すなど, 市の財政が潤うような活用をして欲しい。	[神立小地域住民]
外国籍の農業従事者が土地を借りて農業を行う傾向が日に日に強くなってきているように感じる。どうなるか予測がつかないため, 早く用地の確保をお願いしたい。	[菅谷小地域住民]
先日, 国道354号線で死亡事故があった。 学校を統合するのは良いことであるし, 土浦第五中学校付近というのも良い案だと思うが, 統合場所については児童の安全を考えて欲しいと思っている。	[菅谷小地域住民]
新治学園義務教育学校ではプールを作っていないそうだが, 授業時のみ外部の民間施設へ行くというのは維持管理費の節約になるため良い案と思った。	[上東小地域住民]
神立小学校のみ土浦第五中学校から離れているのだから, 小中一貫教育の面から見ても土浦第五中学校付近にこだわる必要もないのでは無いかと感じる。	[上東小地域住民]
上大津東小学校への統合案も再考できないか。	[上東小地域住民]
地域の方にも情報をもう少し細かく流して欲しい。	[上東小地域住民]
仮に上大津東小学校が廃校になった場合, 時代の流れに合わせてお年寄りがゆっくりできる施設を作るのも良いと思う。	[上東小地域住民]
加速的に人口が増えているおおつ野七丁目・八丁目に住んでいる方は現在の上大津東小学校が遠いため, 統合校が更に近くなることから, 土浦第五中学校付近に統合校を設置することについて, 反対意見は聞かない。	[上東小地域住民]
手野地区は調整区域が多く, 人口が増加しないのは市街化区域でないことが一番の原因なのではないか。そういった面から市が見直して行かなければならないのではないか。	[上東小地域住民]
神立小学校区の土浦第五中学校生が常磐線を横断するのは危険が伴うため, 自転車専用のトンネルや隧道の設置はできないか。	[神立小地域住民]

鶴沼の教育環境としては素晴らしいと感じているため、菅谷小学校の増築をし、周辺の用地買収を進めて、菅谷小学校へ統合校を作るべきだと思う。

[菅谷小地域住民]